

**製品名: CD68 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08436**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	37kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD68
別名	CD68; Macrosialin; Gp110; CD68
遺伝子 ID	968.0
SwissProt ID	P34810
免疫原	抗血清はヒト CD68 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220

**背景**

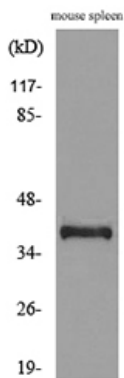
この遺伝子は、ヒト単球および組織マクロファージで高発現する 110kD の膜貫通型糖タンパク質をコードしています。リソソーム /

エンドソーム関連膜糖タンパク質 (LAMP) ファミリーに属します。このタンパク質は主にリソソームおよびエンドソームに局在し、少量が細胞表面に循環しています。高度にグリコシル化された細胞外ドメインを持つ I 型膜タンパク質であり、組織および臓器特異的なレクチンまたはセレクトインに結合します。また、このタンパク質はスカベンジャー受容体ファミリーに属します。スカベンジャー受容体は、典型的には細胞残骸の除去、貪食の促進、マクロファージのリクルートおよび活性化の媒介として機能します。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物が生成されます。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能: 組織マクロファージの貪食活性において、細胞内リソソーム代謝、細胞外細胞間および細胞と病原体との相互作用の両方において役割を果たす可能性がある。組織および臓器特異的なレクチンまたはセレクトインに結合し、マクロファージサブセットの特定の部位へのホーミングを可能にする。エンドソームおよびリソソームから細胞膜への CD68 の急速な再循環により、マクロファージはセレクトインを有する基質または他の細胞上を移動できるようになる可能性がある。、PTM: N-および O-グリコシル化。、類似性: LAMP ファミリーに属する。、組織特異性: 血中単球および組織マクロファージで高発現している。また、多くの腫瘍細胞株でも発現しており、血管内皮上のセレクトインに結合して二次的な部位への播種を促進する可能性がある。、

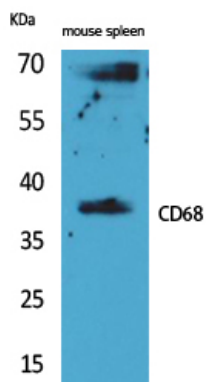
## 研究分野

リソソーム;

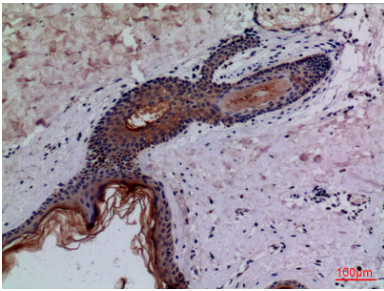
## 画像データ



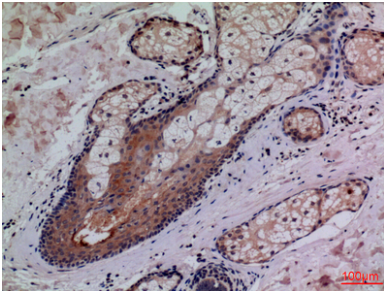
CD68 抗体を使用したマウス脾臓細胞溶解液のウェスタンブロット分析。



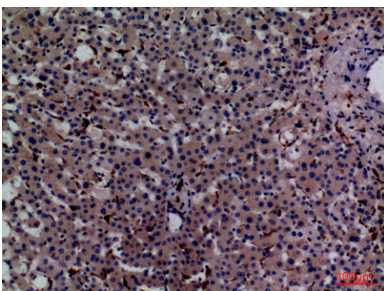
CD68 ポリクローナル抗体を用いたマウス脾臓細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



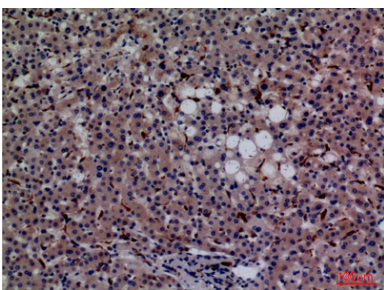
パラフィン包埋ヒト皮膚の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



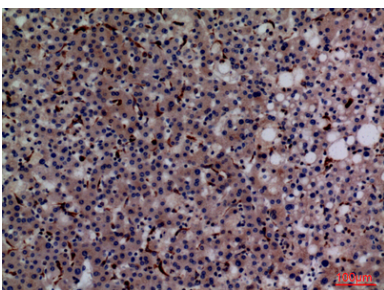
パラフィン包埋ヒト皮膚の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された